

5つの質問

株式会社セル・
ホールディングス

代表取締役社長

三浦弘人氏



三浦社長のある1日

8:00	起床
10:00	東京のお客様との アポイントに直行
12:00	お客様とランチミーティング
15:00	大森のトリエステ (TreSte) にて、 ステアリングコミティ会議に出席
19:00	新宿の日本物流アウトソーサー 実務教育協会 (JLO) 役員会出席
21:00	既存顧客の社長と会食
23:00	会社に戻り業務報告を受け ミーティング
24:00	退社
25:00	帰宅

ノンアセットで躍進 総合物流アウトソーシング会社

Q1 なぜ今の会社を 創業したのですか？

人材派遣会社の営業マンとして働いていた頃、クライアントであった物流業界の業務に携わり、1つの物流業務に複数の会社が介在し多段階になっていることに疑問を持ちました。そこで、物流業界のコンサルタントとして草分け的な存在であった、故河西健次先生の門下生となり、徹底的に物流を勉強し、04年11月当時日本に前例のない物流アウトソーシングの専門会社を作りました。

Q2 事業内容とその強みは 何ですか？

物流に特化したノンアセットの総

合物流アウトソーシング会社という点です。倉庫が固定されていないので、業務ごとに最適な場所にある倉庫を選択でき、効率的な配送ができます。そして、受注から納品までをグループ内で一元管理するので、荷主(メーカー)にコストダウンと業務の可視化、それに付随するコンプライアンス面の安心も提供できます。

Q3 今後はどのように 事業展開をされますか？

昨年、物流のコンサルティングを行なうアルノと経営統合し、コンサルティングを糸口に荷主(メーカー)から物流業務を受注できる体制が整いました。ブランド力がつけば大手に

も対抗できるようになると思います。

また、携帯デバイスを使用して個人別の生産性/品質データの収集や、検品などができる物流業界向けのABMシステムの開発をしており、9月の国際物流展で発表する予定です。

さらに、地元へ貢献したく、出身地北海道の農産物を海外へ販売するプロジェクトをスタートさせています。

Q4 一番大切にしているものは 何ですか？

時々、国内・国外を問わず、ふらりと旅行してリフレッシュできる時間を大切にしています。また、趣味の骨董を眺めたり、骨董市などで、探して歩いたりする時間も大切ですね。

Q5 10年後は何をしていると 思いますか？

発掘調査請負の会社をつくり、日

本の中世時代の城郭の発掘をしていると思います。小学生の頃、シュリーマンの「古代への情熱」を読んで以来持ち続けている夢を実現します！

※ABM…物流用語で、ABC(活動基準原価計算)で導いた数値を基にマネジメントを行なう活動全体。

President Profile

三浦 弘人

1967年北海道札幌市生まれ。人材ビジネスで培った知識を生かし、04年株式会社セル・プランニングを設立。07年持ち株会社化に伴い、社名を株式会社セル・プランニングから、株式会社セル・ホールディングスに社名変更。

Company Profile

社名: 株式会社セル・ホールディングス
代表取締役社長: 三浦 弘人
設立: 2004年11月 株式会社セル・プランニング設立。07年12月、株式会社セル・ホールディングスに社名変更
本社: 神奈川県横浜市西区みなとみらい2-2-1 横浜ランドマークタワー 33階
従業員数: 87名
資本金: 2000万円
URL: <http://www.ser-hd.com/>
業績:
05年度…10億円
06年度…20億円
07年度…30億円